

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和7年1月1日～令和7年10月5日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和6年数値は1月1日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 7 年	325	41	5	159	153	358
令 和 6 年	273	41	1	128	128	298
前 年 同 期 比	52	0	4	31	25	60

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	66	20.3%	10	0	32	30	72
	後立山	84	25.8%	8	1	37	53	99
	その他	52	16.0%	1	0	35	22	58
計		202	62.2%	19	1	104	105	229
中央アルプス		23	7.1%	6	1	10	8	25
南アルプス		11	3.4%	0	2	8	1	11
八ヶ岳連峰		32	9.8%	3	0	18	12	33
その他の山岳		57	17.5%	13	1	19	27	60
計		325		41	5	159	153	358

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	86	26.5%	24	0	64	0	88
転 倒	82	25.2%	1	0	81	0	82
病 気	24	7.4%	5	0	0	19	24
道 迷 い	32	9.8%	0	0	0	48	48
落 石	7	2.2%	0	0	7	0	7
雪 崩	2	0.6%	1	0	1	1	3
落 雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	52	16.0%	2	0	0	54	56
不明・他	40	12.3%	8	5	6	31	50
計	325		41	5	159	153	358

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	5	5	42 17.1%	0	0	1	0	1	18 16.1%	6	60 16.8%
20代	1	0	4	17	22		0	0	1	5	6		28	
30代	4	1	3	7	15		0	0	3	8	11		26	
40代	5	1	13	14	33	84 34.1%	1	0	16	3	20	46 41.1%	53	130 36.3%
50代	7	0	20	24	51		1	0	19	6	26		77	
60代	9	2	31	23	65	120 48.8%	0	0	18	8	26	48 42.9%	91	168 46.9%
70以上	13	1	17	24	55		0	0	13	9	22		77	
計	39	5	88	114	246		2	0	71	39	112		358	
比 率	68.7%						31.3%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（9/29～10/5）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
9月29日	北アルプス 涸沢	男	24	無事救出	発病	3人パーティで奥穂高岳から涸沢に向けて下山中、発病により、行動不能
9月30日	中央アルプス 空木岳	男	64	死亡	発病	単独で空木岳に入山し、登山中に発病
9月30日	中央アルプス 宝剣岳	男	62	死亡	発病	2人パーティで乗越浄土から千畳敷に向けて八丁坂を下山中、発病
9月30日	北アルプス 奥穂高岳	男	68	無事救出	疲労	単独で岳沢から奥穂高岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
10月1日	北アルプス 燕岳	女	72	無事救出	疲労	10人パーティで中房登山口から燕岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
10月2日	豊丘村大字神稲地籍の 山林内	女	81	負傷	滑落	2人パーティできのこ採り中、斜面で足を滑らせ、滑落、負傷
10月2日	北アルプス 涸沢	男	21	無事救出	発病	3人パーティで奥穂高岳から涸沢に向けて下山中、発病により、行動不能
10月2日	大鹿村鹿塩地籍の 山林内	男	78	死亡	野生動物 の襲撃	単独できのこ採り中、熊の襲撃を受けたもの
10月3日	塩尻市宗賀地籍の 山林内	男	73	負傷	滑落	2人パーティできのこ採り中、斜面で足を滑らせ、滑落、負傷
10月4日	北アルプス 涸沢	女	54	負傷	滑落	2人パーティで涸沢から上高地に向けてパノラマコースを下山中、滑落、負傷
10月4日	上田市西内地籍の 山林内	男	78	死亡	滑落	単独できのこ採り中、滑落
10月5日	北アルプス 奥穂高岳	男	66	無事救出	疲労	単独で岳沢から奥穂高岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
10月5日	松本市大字入山辺地 籍の山林内	男	78	無事救出	道迷い	単独できのこ採り中、道に迷い、行動不能

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、**13件**の山岳遭難が発生し、うち**5件**はきのこ採り遭難で**2名**の方が亡くなりました。中央アルプスでは登山中に病気で亡くなる遭難が2件発生しました。登山中に普段と違う体の異変を感じた場合には、無理することなく、登山を中止しましょう。また、突然死を含む発病による遭難を防止するためには、持病のお持ちの方は医師に相談するとともに、平素からの体調管理をしっかり行い、登山中は、自分の体調を確認しながら、無理のないよう、慎重に行動をしましょう。

先週から県内ではきのこ採り遭難が多発しました。きのこ採りは、探すことに夢中になるあまり山奥へ入り込み、方向感覚を失い、現在地が分からなくなってしまうたり、危険な崖や斜面に入り込んでしまうことが多々あります。

きのこ採りで入山する際は、登山と同じように「遭難するかもしれない」という危機感を持つとともに、単独での行動を避け、必ず家族や友人などに入山場所と予定を知らせましょう。きのこ採り遭難防止のため、

- 単独入山、入山後の単独行動は避ける
- 入山場所と予定を家族等に伝える
- 携帯電話やヘッドライト等を携行する
- 急な斜面に入り込まない
- 熊等の野生動物の襲撃に注意する

を心掛け、無理がある、きのこ採りはやめましょう。